

令和元年度第2回三津屋川清掃の参加報告

(三中円卓会議・南中円卓会議合同事業)



令和元年11月16日(土)午前9時より2時間余りかけて三津屋川の清掃が行われました。今回の清掃範囲は、地蔵橋から岩室橋まで。天候に恵まれて、60名のボランティアのみなさんが気持ちよい汗を流しました。

ケナフが大きく成長し、ゴミ袋に入れるのが大変だったです。きれいに清掃された後には、カモやアオサギが水浴びをしているのを見ると、心が和みます。当支援センターからは8名のボランティアの方に支援いただきました。ご苦労さまでした。

次回は3月の予定ですが、ご協力よろしく申し上げます。



地蔵橋より三津屋橋にかけての清掃に奮闘！やっかいなケナフを袋に入れ、清掃も終わりに近い。もうひと頑張り！各地区よりボランティアの方々や市からは多数の職員も参加、全員が輪になりました。気分がいいですね！



清掃後の景観は気持ちが“スッキリ”しますね。写真を撮る気持ちも違います。鳥たちも喜んでに違いありません。みんなの協力でいつもきれいであつたらなあと思うのですが、ちょっと欲張りかもしれませんね！

(地蔵橋から三津谷橋に向けて撮影)



三津屋橋から岩室橋に向けての景観です。(清掃後)
ご存知のように「三津屋川」1級河川、「池の内橋」から「岩室橋」までの長さは約670mありますが、清掃となると大変な作業です。今年度より清掃事業が再開できて良かったです。



地蔵橋から三津屋橋の間が鳥たちの憩いの場になっているようです。ここを通る小学校の児童も鳥たちを見て、大きな声で呼んでいる姿を鳥たちもうれしいのではないのでしょうか。富田林土木事務所や大阪狭山市役所の職員等が当日清掃以外に清掃をして頂いています。これからもより多くのボランティア支援の輪をひろげていきましょう！

[表紙へ](#)

[BACK](#)

[ボランティア活動紹介のページへ](#)

[HOME](#)